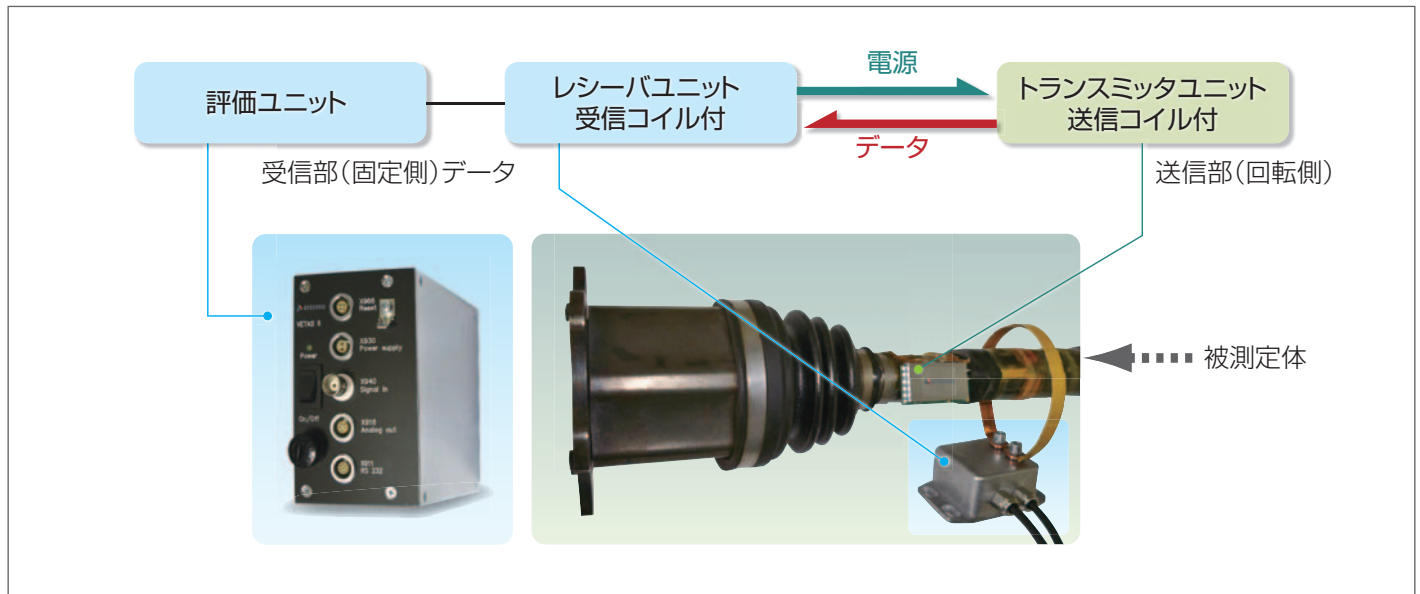


# テレメータシステム RFTS型

- トルク計測用: RFTS-1
- 温度測定用: RFTS-TEMP

RFTSは車のドライブシャフトのような高速回転軸のトルクまたは温度を高精度で計測するためのテレメータシステムです。高いリニアリティと安定した温度ドリフト特性を有し、評価ユニットから測定値をCANとアナログで出力します。

## システム全体図

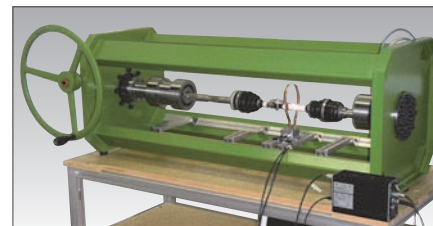


## 主な仕様

- ▶ トランスミッタとレシーバ間のエアギャップ70mm(最大)
- ▶ 誘導電源により、トランスミッタ用のバッテリー不要
- ▶ 評価ユニット(VETAS)から、計測値をCAN、アナログで出力
- ▶ 周波数応答 2kHz
- ▶ ヒステリシスを含むリニアリティ 0.02%(周波数出力)
- ▶ 容易な組立
- ▶ 計測チャンネル数1点

## エンジニアリングサービス(オプション)

ひずみゲージの貼付、テレメータ組込、トルク校正等も承ります。



ドライブシャフトトルク校正器(GIFジャパン)

### 評価ユニット仕様

- アナログ出力: 定格±10V
- インタフェース: USBおよびCAN
- 電源: 9-36V DC(最大24W)
- サイズ: 171(195)×68×111mm
- 重量: 1.0kg

### レシーバ仕様

- シャフトからの距離: 70mm以下
- 搬送波周波数: 10MHz
- 標準ケーブル長: 約5m
- サイズ: 76 × 50.5 × 33mm
- 重量: 約250g

### トランスミッタユニット仕様(トルク測定用)

- 非直線性: <0.02%(周波数出力)  
<0.1%(電圧出力)
- 周波数応答: DC~2kHz
- ゲイン: 1~1000
- ひずみゲージ抵抗: ≥350Ω(1000Ω推奨)
- 温度ドリフトによるゼロ点変動: <0.05%/10℃
- プリッジ電圧: +5v
- 動作温度: -15~+85℃
- 信号帯域幅: 10kHz±5kHz
- サイズ: 42 × 22 × 7mm
- 重量: 約15g(カバーなしは約6g)

### トランスミッタユニット仕様(温度測定用)

- 熱電対タイプ: K型
- 冷接点保証機能
- 精度: ±2℃  
周囲温度範囲: 0~+75℃  
測定温度範囲: -25℃~+300℃
- 信号帯域幅: 800Hz
- サイズ: 52.5 × 23.5 × 10mm
- 重量: 約15g

# テレメータシステム RFTS型

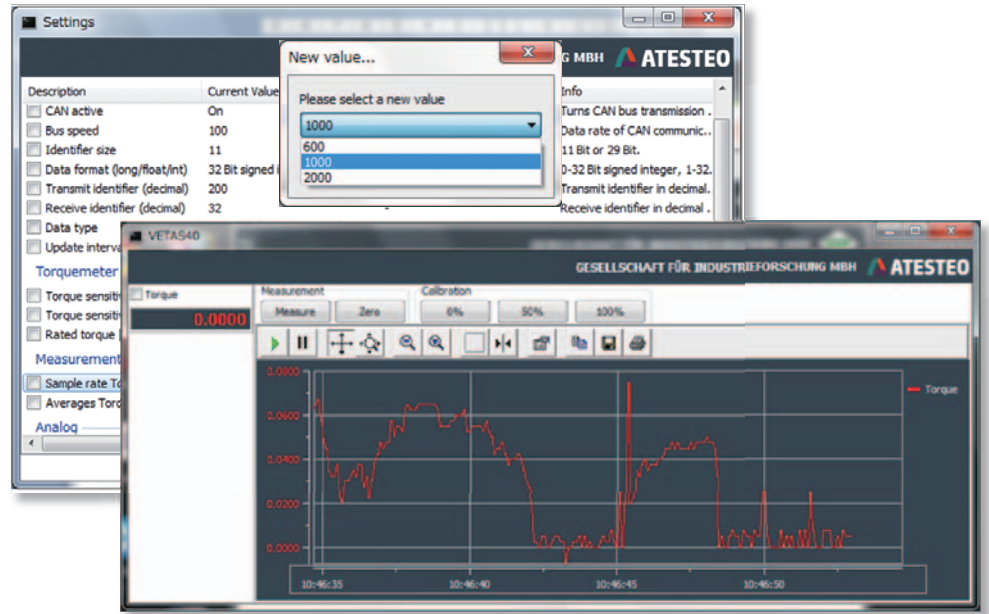
- トルク計測用: RFTS-1
- 温度測定用: RFTS-TEMP

## 容易なパラメータ設定

USBでパソコンと接続し、表形式の画面を使って増幅度、アナログ出力、CANインタフェース等の各種設定を簡単に行なえます。

## 測定結果の見やすい表示

測定結果を数値で表示するとともに、時系列のグラフでも表示します。

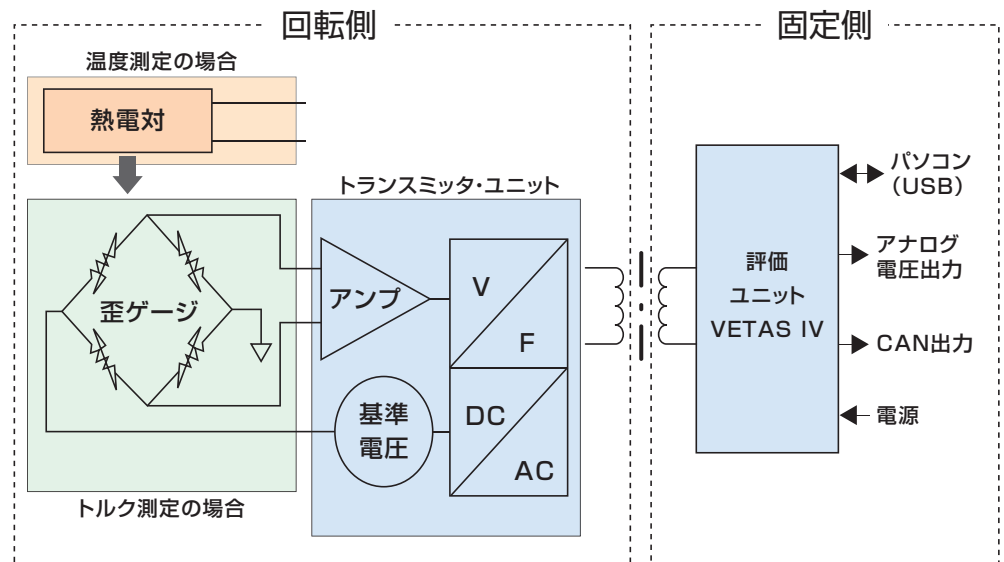


## バッテリー不要の設計

トランスミッタ・ユニットの誘導電源供給と信号読み出しは一對のループアンテナで行ないます。

## 変形可能なアンテナ

ループアンテナは変形可能であり様々なシャフトの動きに合わせて最適な形状で取り付けられます。

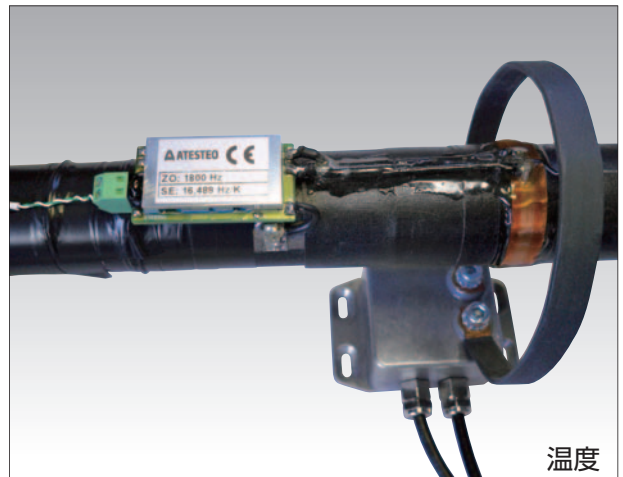


## 様々な環境に適応

左の写真はドライブシャフトのトルク測定、右は温度測定にテレメータシステムを応用した実例です。測定環境に柔軟に対応できます。



トルク



温度